

令和4年第7回 定例会 蓮田市教育委員会会議録

招集年月日	令和4年7月28日	開会場所	蓮田市役所 301 会議室			
開会の日時 及び宣告者	令和4年7月28日 午前9時30分 教育長 西山通夫					
教育長	蓮田市教育委員会教育長 西山通夫					
招集状況 及び出席状況	席次	氏名	備考	席次	氏名	備考
	1	西山通夫	出席	4	塚本聖子	出席
	2	飯野和之	出席	5	渡邊陽子	出席
	3	増田孝	出席	書記	加藤弘之	
議事参与者	<p>学校教育部長 槍田光東</p> <p>生涯学習部長 小宮雪晴</p> <p>生涯学習部参事兼社会教育課長 兼文化財展示館長兼中央公民館長 横田修子</p> <p>教育総務課長 鈴木聖雄</p> <p>学校教育課長 堀内健司</p> <p>子ども支援課長 坂口洋子</p> <p>保育課長 小林直美</p> <p>文化スポーツ課長 兼総合市民体育館長兼総合文化会館長 小野寺潤</p> <p>図書館長 下之園友子</p>					
傍聴者	3名					

## 会議の進行状況・顛末

開 議 令和 4年 7月28日 午前9時30分

西山教育長、開会を宣言する。

西山教育長の命により塚本委員、渡邊委員 前回会議録（第6回定例会）に署名する。

### 教育長の報告

西山教育長から、以下の報告がなされた。

1. 長欠児童・生徒数について
2. 6月蓮田市議会定例会の審議結果について
3. 蓮田市の未来を語る子ども議会について
4. ALTの現状について
5. 夏季休業中の学校閉庁日について
6. 部活動の地域移行について
7. 教職員の定年延長について
8. エコーの夏季休業中の開室について
9. 放射線量の測定値について
10. その他

### 報告事項についての質疑

**渡邊委員** 不登校の子どもに関するデータを見てみると、ここ3年くらいで内容が変わってきていると感じました。教育長が指摘されたように、漠然とした不安で休んでいる子どもが多いです。コロナ禍の影響で人間関係の形成を学校で学ぶ機会が減ってきています。このなかにはADHDのお子さんもいると思いますが、人との関わりが持てないなかで、症状も出やすくなっているのではないかという気がしています。

対応もすごく難しくなっていますので、先生方も苦慮されているのではないのでしょうか。一人ひとりの先生、あるいは学校だけでは対応しきれないのではないかと心配しています。

**西山教育長** 不登校の問題についてはまったくその通りで、この3年間マスクの着用が常態化していますので、子どもたちが相手の表情を読む能力が落ちています。コミュニケーションが限定されており、頭脳が大きく変化する成長期であるのに、数年間、さまざまな機会が制約されてしまっています。これが続いたら本当に怖いと思っています。だから、できるだけ学校行事等を実施できるようにしたいと思っています。

ADHDについても、就学前にコミュニケーションの仕方を習慣づけてあげて、小1から小3くらいにかけて、集団生活をさせるなかで身に付けていける部分があるのですが、それが難しくなっています。当市の場合は、子ども支援課や保育課が教育委員会のなかにありますので、就学前から就学後までを連携して支援しやすい体制になっています。その点ではコロナ禍の影響も緩和されているものと思いますが、それでも非常に難しい状況です。

**増田委員** 不登校の子どもへの対応は、先生方だけではもう目一杯です。対応の一つとして、できれば子どもに近い年齢の教育実習生や教職課程を履修する大学生が交流する機会を設けていただけると、子どもの気持ちを受け止められるのではないかと思います。

また、子どもたちだけを対応しても難しい部分があります。保護者の支援もどこかでしないといけないと思います。教員が家庭訪問したり電話をかけても拒絶されることが少なくありません。もうちょっと違った視点で子どもや保護者と交流、支援する方法を検討していくことも必要かと思いました。

**西山教育長** 大学生との交流については、かつて私が蓮中にいたときに、大石幸二先生の勤務校のゼミ生に来ていただいたことがあります。子どもたちには非常に好評でした。教員にとってもプラスだったと思います。こうした提携には、今後の実現に向けて研究していく余地があると思います。

保護者対応については、2学期の校長会でも話そうと思っています。「こういう状況になったら3～4年後にこういうことが起こる可能性がありますよ。だから今の段階ではこういう指導が必要です。こういうふうに家庭でやってくださいね」といった情報を保護者に向けて発信していくことが必要ではないかと思っています。不登校になる前の段階として、子どもが親と会話ができるチャンネルを作るためにも、様々な方向性を発信していく機会を増やそうと思っています。

**飯野委員** 長欠児童生徒の資料をみると、お子さんをフリースクールに通わせたり、これから通わせることを検討している保護者の方がいます。フリースクールに行った場合、小中学校では出席扱いになるのですか。

**西山教育長** フリースクールからは、毎月1回、子どもの今月の様子に関する報告が学校と教育委員会に届いています。それにより出席日数がカウントされます。

これには課題もあります。子どもは学校に行っていないという実態がありますが、その原因についての報告は、学校から教育委員会には来ません。そこが非常に忸怩たる思いです。学校に来られない原因は何か。子ども同士の人間関係なのか、教師との人間関係なのか、あるいは子どもが体調を崩しそうになっているためか、授業についていけなかったからなのか。そういう細部事項について学校に検証して欲しいところです。

**飯野委員** 長期欠席の報告内容を見ると、子どもたちは本当に気の毒です。そのなかで、例えばヤングケアラーのように、教育委員会だけで対応できるものなのか疑問に感じるケースもあります。福祉や、場合によっては警察との連携も必要になりそうです。ヤングケアラーについては、これから国や県も対応していくとは思いますが、現状、学校や教育だけの問題とされる傾向にあるのはつらいところですね。国にはもっと早く現場を知ってもらいたいという思いがあります。

**西山教育長** 国からは、ヤングケアラー解決に向けての具体的な展望は十分に示されているとは言えません。これは取り組まなくてはならない問題ですので、まずは高校生までも含めて調査し、実態を把握しようと考えております。

**渡邊委員** この前とある高校を見学しました。部活動について説明を聞く機会がありましたが、昼間の授業の集中力が途切れないよう朝練を実施していないこと、午後の練習も短い時間でできるだけ効率よく練習できるようなカリキュラムを心掛けているとのことでした。成長期の子どもの運動は怪我也多いです。効率よく練習できれば怪我の予防も期待できます。これから部活動を地域移行するにあたり、優れた指導者を見つけることが必要だと思います。大変だとは思いますが、頑張ってくださいたいところです。

**増田委員** 指導者の資質は、その人が大学その他で教育を受けるなかで形成される部分と、実際に指導するなかで育成される部分とがあると思います。指導しながら養成講座のような機会が設定できればいいと思います。そうした養成を他市町村に先駆けてやることによって、いい方々が集まって来られるかなという気がします。ぜひ部活動指導者養成講座のような取組を御検討いただければと思います。

**西山教育長** 昨年あたりから各学校には、朝練はなくなる方向で動くことになるし、部活動そのものも位置づけが変わっていくので、そのつもりで準備してほしいと話しています。

地域移行による地域クラブの指導者は誰が養成するか、非常に難しいところです。いずれ、我々の手から離れ、民間の課題になってくるだろうと思います。ですので、NPOや企業との提携が必要になってくるだろうと捉えています。

**増田委員** 平成30年2月あたりに文科省から発出された、学校における働き方改革に関

する緊急対策についての通知のなかで、教育委員会による取組等を自己点検・評価の中で取り上げるよう書いてあったように記憶しています。

私ども教育委員会の中でも、取組を一部分ずつ他の項目に合わせて明記して評価してあります。できれば働き方改革にかかわる項目を独立させ、そこに各取組を集約して評価することも検討しなくてはならないと考えます。例えばスクール・サポート・スタッフや理科支援員の配置といった取組をしていますよね。それが点検・評価の中では、働き方改革という文脈で明記されていない。だから、新たに働き方改革の項目を設けて、教育委員会の取組と成果の点検・評価が明確にできればという気がしました。今後の課題ですが御検討いただければと思います。

**西山教育長** 評価に入れるべきでしょうね。これから事務局と協議して入れる方向で検討します。

**鈴木課長** 報告第19号から報告第21号は公開で行いますが、報告第22号につきましては、個人情報を含む事項であることから、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項の規定に基づき、非公開で行いたいと思いますが、いかがでしょうか

全委員承認

## 議 事

(公開審議)

西山教育長、報告第19号「蓮田市学校給食委員会委員の委嘱について」を報告する。  
鈴木課長、朗読及び報告理由の趣旨説明を行う。

西山教育長、報告第20号「蓮田市文化財保護審議会委員の委嘱について」を報告する。  
横田参事、朗読及び報告理由の趣旨説明を行う。

西山教育長、報告第21号「黒浜貝塚整備活用委員会委員の委嘱について」を報告する。  
横田参事、朗読及び報告理由の趣旨説明を行う。

(非公開審議)

西山教育長、報告第22号「5月定例会報告後のいじめ問題の経過について」を報告する。  
堀内課長、朗読及び報告理由の趣旨説明を行う。

西山教育長の閉会宣言で第7回定例会は閉会となった。

閉議 午前11時53分